

既成市街地の住宅地計画における景観配慮に関する 基礎的研究

大路, 宗義

<https://doi.org/10.11501/3181894>

出版情報：九州芸術工科大学, 2000, 博士（芸術工学）, 論文博士
バージョン：
権利関係：

目次

序	1
0-1 背景	1
0-1-1 住宅地計画における従来の景観配慮について	1
0-1-2 問題の所在と問題解決へのアプローチ	2
0-2 研究の目的と方法	2
0-3 論文の構成	3
第1章 住宅地計画の目標とその景観配慮の必要性および課題	5
1-1 住宅地計画の目標	5
1-1-1 住宅地計画の位置づけ	5
1-1-2 住宅地計画の目指すべき重要事項	6
1-1-3 住宅地計画の目標	8
1-2 住宅地計画における景観配慮の必要性と課題	8
1-2-1 景観ならびに景観配慮とは	9
1-2-2 住宅地計画における景観配慮の必要性	10
1-2-3 住宅地計画プロセスにおける景観配慮の位置づけ	18
1-2-4 既往研究からみた住宅地計画における景観配慮 に関する研究課題	19
1-3 住宅地計画の変遷と課題	21
1-4 本研究での課題	24
1-5 まとめ	25
第2章 住宅地計画における景観配慮事項の検討のためのアプローチ	26
2-1 研究目的と方法	26
2-1-1 研究目的	26
2-1-2 研究方法	26
2-2 景観形成実態の異なる住宅地の選定	28
2-2-1 選定の考え方	28
2-2-2 住宅地の選定および概要	28
2-3 アンケート調査の実施	42
2-3-1 設問内容	42
2-3-2 調査の実施	45
2-4 まとめ	45

第3章 住宅地の景観形成実態の違いからみた景観配慮事項の検討	46
3-1 満足度について	46
3-1-1 満足度の考え方	46
3-1-2 満足度について	46
3-2 景観場面に対する居住者の反応について	48
3-2-1 景観反応プロフィール	48
3-2-2 景観場面に対する居住者の反応について	49
3-3 住宅地計画の目標実現に向けての望ましい景観の質 を支える諸指標の有効性について	62
3-4 まとめ	65
第4章 環境共生の住宅地のための居住性からみた景観配慮事項の検討	66
4-1 検討内容ならびにスタディエリアとアンケート調査	66
4-1-1 検討内容	66
4-1-2 スタディエリアとアンケート調査	67
4-2 居住性について	70
4-2-1 スタディエリアの居住性について	70
4-2-2 スタディエリアの地域別居住性について	77
4-3 景観場面に対する居住者の反応について	83
4-3-1 景観場面認知プロフィール	83
4-3-2 景観場面に対する居住者の反応について	83
4-4 居住環境の感じ方について	89
4-5 まとめ	91
第5章 総括—景観配慮事項展開のためのプログラムの提案—	92
5-1 これまでに得られた成果	92
5-1-1 第1章	92
5-1-2 第2章	93
5-1-3 第3章	94
5-1-4 第4章	95
5-2 景観配慮事項展開のためのプログラムの提案	96
5-2-1 景観配慮プログラムとは	96
5-2-2 景観配慮プログラムの必要性	97
5-2-3 住宅地計画プロセスにおける景観配慮プログラムの 位置づけ	97
5-2-4 景観配慮プログラムの作成方法	97

結び	100
謝辞	102
注釈	103
参考・引用文献	105
資料	112